2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	国語	科目	現代の国語	単位数	2
教科書名	新編　現代の国語（東京書籍）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。				
開講学期	３学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	２時間
レポート	６通	合格数	６通	メディア学習	１２回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100%法　５段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	１自己を見つめる	ルリボシカミキリの青①	NO.１	スクーリング③	12～14
スクーリング②		ルリボシカミキリの青②			15～17
スクーリング③	２他者に出会う	未来をつくる想像力①	NO.２	スクーリング⑤	24～27
スクーリング④		未来をつくる想像力②			28～30
スクーリング⑤		水の東西①	NO.３	スクーリング⑦	33～35
スクーリング⑥		水の東西②			36～38
スクーリング⑦	４視野を広げる	スキマが育む都市の緑と生命のつながり①	NO.４	スクーリング⑨	68～72
スクーリング⑧		スキマが育む都市の緑と生命のつながり②			73～77
スクーリング⑨	７世界とつながる	美しさの発見①	NO.５	スクーリング⑪	152～155
スクーリング⑩		美しさの発見②			156～159
スクーリング⑪	８未来に目を向ける	真の自立とは①	NO.６	スクーリング⑫	193～197
スクーリング⑫		真の自立とは②			198～201

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	国語	科目	言語文化	単位数	2
教科書名	新編　言語文化（東京書籍）	副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	言葉による見方・考え方を働かせる。言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。学習を通じて自己を向上させ、言葉を通じて他者や社会へ関わろうとする姿勢を養う。				
開講学期	2，4 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	2時間
レポート	6通	合格数	6通	メディア学習	12回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100%法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	現代文編 1随筆　生きる喜び	さくらさくらさくら①	NO.1	スクーリング③	10～12
スクーリング②		さくらさくらさくら②			13～15
スクーリング③	現代文編 2小説	とんかつ①	NO.2	スクーリング⑤	24～29
スクーリング④	1　触れ合う心	とんかつ②			30～35
スクーリング⑤	現代文編 4小説2　葛藤する心	羅生門①	NO.3	スクーリング⑦	76～83
スクーリング⑥		羅生門②			84～91
スクーリング⑦	古文編 1古文入門	古文の言葉と仮名遣い	NO.4	スクーリング⑨	130
スクーリング⑧	古文の世界へ	児のそら寝			128～129
スクーリング⑨	古文編 2随筆　日々の思い	徒然草　奥山に、猫またといふものありて①	NO.5	スクーリング⑪	148
スクーリング⑩		徒然草　奥山に、猫またといふものありて②			149
スクーリング⑪	漢文編 1漢文入門 漢文に親しむ	訓読の基本　訓読	NO.6	スクーリング⑫	218～223
スクーリング⑫	漢文編 2漢詩　漢詩を味わう	絶句と律詩			236～237 241

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	国語	科目	論理国語　前	単位数	2
教科書名	新編　論理国語		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して社会に関わろうとする態度を養う。				
開講学期	1 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	2時間
レポート	6通	合格数	6通	メディア学習	12回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　5段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	1 広がる風景	世界をつくり替えるために①	NO.1	スクーリング③	15～18
スクーリング②		世界をつくり替えるために②			19～22
スクーリング③	2考える手がかり	「ふしぎ」ということ①	NO.2	スクーリング⑤	37～40
スクーリング④		「ふしぎ」ということ②			41～43
スクーリング⑤	3人間と知性	ラップトップ抱えた「石器人」①	NO.3	スクーリング⑦	66～69
スクーリング⑥		ラップトップ抱えた「石器人」②			70～72
スクーリング⑦	4現実の中で	思考の肺活量①	NO.4	スクーリング⑨	76～78
スクーリング⑧		思考の肺活量②			79～82
スクーリング⑨	5ものの見方	複数の「わたし」①	NO.5	スクーリング⑪	114～117
スクーリング⑩		複数の「わたし」②			118～121
スクーリング⑪	6働くよろこび	はじめに「言葉」がある①	NO.6	スクーリング⑫	124～127
スクーリング⑫		はじめに「言葉」がある②			128～131

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	国語	科目	論理国語　後	単位数	2
教科書名	新編　論理国語		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して社会に関わろうとする態度を養う。				
開講学期	２学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	２時間
レポート	６通	合格数	６通	メディア学習	１２回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　５段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	１時代をひらく	最初のペンギン①	NO.1	スクーリング③	168～171
スクーリング②		最初のペンギン②			172～175
スクーリング③	２新しい視点から	カフェの開店準備①	NO.2	スクーリング⑤	193～196
スクーリング④		カフェの開店準備②			197～199
スクーリング⑤	３科学と人間	鏡としてのアンドロイド①	NO.3	スクーリング⑦	210～213
スクーリング⑥		鏡としてのアンドロイド②			214～218
スクーリング⑦	４豊かな認識	科学的「発見」とは①	NO.4	スクーリング⑨	240～243
スクーリング⑧		科学的「発見」とは②			244～248
スクーリング⑨	５知のゆくえ	知識における作者性と構造性①	NO.5	スクーリング⑪	262～266
スクーリング⑩		知識における作者性と構造性②			267～270
スクーリング⑪	６明日をみつめて	未来のありか①	NO.6	スクーリング⑫	291～296
スクーリング⑫		未来のありか②			297～301

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	国語	科目	文学国語　前	単位数	2
教科書名	文学国語（東京書籍）	副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。				
開講学期	３学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	２時間
レポート	６通	合格数	６通	メディア学習	１２回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100%法　５段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	小説１	山月記①	NO.１	スクーリング④	20～23
スクーリング②		山月記②			24～27
スクーリング③		山月記③			28～33
スクーリング④	小説２	山椒魚①	NO.２	スクーリング⑥	58～62
スクーリング⑤		山椒魚②			63～70
スクーリング⑥	詩歌	永訣の朝	NO.３	スクーリング⑦	98～103
スクーリング⑦	小説３	こころ①	NO.４	スクーリング⑨	116～121
スクーリング⑧		こころ②			122～133
スクーリング⑨		こころ③	NO.５	スクーリング⑪	134～140
スクーリング⑩		こころ④			141～147
スクーリング⑪	小説４	鞄①	NO.６	スクーリング⑫	172～174
スクーリング⑫		鞄①			175～178

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	国語	科目	文学国語　後	単位数	2
教科書名	文学国語（東京書籍）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。				
開講学期	4 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	2時間
レポート	6通	合格数	6通	メディア学習	12回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100%法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	随筆 1	国語から旅立って①	NO. 1	スクーリング③	190～193
スクーリング②		国語から旅立って②			194～198
スクーリング③	小説 1	檸檬①	NO. 2	スクーリング⑥	206～209
スクーリング④		檸檬②			210～212
スクーリング⑤		檸檬③			213～216
スクーリング⑥	詩歌	夏の姿	NO. 3	スクーリング⑦	133～147
スクーリング⑦	小説 2	舞姫①	NO. 4	スクーリング⑨	292～300
スクーリング⑧		舞姫②			301～309
スクーリング⑨		舞姫③	NO. 5	スクーリング⑪	310～318
スクーリング⑩		舞姫④			319～327
スクーリング⑪	小説 3	葉桜と魔笛①	NO. 6	スクーリング⑫	348～352
スクーリング⑫		葉桜と魔笛②			353～360

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	国語	科目	基礎国語	単位数	2
教科書名	国語表現（東京書籍）	副教材・学習図書	ラスパ　ベーシック３２　国語		
教育目標	言葉による科学的な見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する				
開講学期	１学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	２時間
レポート	６通	合格数	６通	メディア学習	１２回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100%法　５段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	１ 分かりやすく説明する	情報の整理・伝達	NO.１	スクーリング③	国語表現 １６～２６
スクーリング②	ラスパ　１～３	漢字・熟語・同音異義語同訓異義語			ラスパ １～３
スクーリング③	ラスパ　４～７	慣用句・送りがな・主語述語・ことわざ	NO.２	スクーリング⑤	ラスパ ４～７
スクーリング④	ラスパ　８～１１	漢字・敬語・故事成語・熟字訓			ラスパ ８～１１
スクーリング⑤	５論理的な文章を書く	小論文	NO.３	スクーリング⑦	国語表現 ８２～９２
スクーリング⑥	ラスパ　１２～１４	漢字・熟語・同音異義語同訓異義語			ラスパ １２～１４
スクーリング⑦	ラスパ　１５～１８	慣用句・送りがな・ことわざ・熟語	NO.４	スクーリング⑨	ラスパ １５～１８
スクーリング⑧	ラスパ　１９～２１	類義語対義語・漢字			ラスパ １９～２１
スクーリング⑨	９表現を楽しむ	創作	NO.５	スクーリング⑪	国語表現 １６８～１８０
スクーリング⑩	ラスパ　２２～２４	熟語・同音異義語同訓異義語・慣用句			ラスパ ２２～２４
スクーリング⑪	ラスパ　２５～２８	送りがな・ことわざ・主語述語修飾語・敬語	NO.６	スクーリング⑫	ラスパ ２５～２８
スクーリング⑫	ラスパ　２９～３２	熟語・類義語対義語・漢字・故事成語			ラスパ ２９～３２

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	地理歴史	科目	地理総合			単位数	2
教科書名	地理総合(東京書籍)			副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	「SDGs」に表される地球的課題から身近な地域の課題まで、解決策を考える上で必要な力は地理的な見方や考え方を身につけることで培うことができる。身の回りの事象が地理の学習につながっていることを意識し常に問いをたてることができる力を養う。						
開講学期	2，4 学期		スクーリング	12 時間	合格時間数	2 時間	
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	12 回		
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%)　100 点法　5 段階評価						
単位認定試験	あり						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	地図や地理情報システムでとらえる現代世界	緯度・経度や、世界地図など、地理学習の基本となる地球上の位置や範囲のとらえ方･表し方などの技能	NO．1	スクーリング③	7～15
スクーリング②	地図や地理情報システムの役割	一般図や主題図などの分類やそれぞれの地図の用途の違いのほか、地理情報システム(GIS)等について学び、地図を活用するための技能			16～32
スクーリング③	資料から読み取る現代世界	世界の国家群など国内や国家間の結びつきの変容を学び､地図やグラフを読み取る技能をのばす	NO．2	スクーリング⑤	33～52
スクーリング④	生活文化の多様性と国際理解	世界でみられる特色ある生活文化と地理的環境の関係について具体的な事例をもとに学び他国の状況について理解を深めさせる			53～60
スクーリング⑤	生活文化と自然環境 地形と気候	世界でみられる特色ある地形と気候について具体的な事例をもとに学び他国の状況について理解を深めさせる	NO．3	スクーリング⑦	62～84
スクーリング⑥	生活文化と産業	特色ある生活文化と産業と地理的環境の関係について具体的な事例をもとに学ぶことで理解を深めさせる			86～116
スクーリング⑦	資源・エネルギー問題	地球環境問題や資源･エネルギー問題について学び､現在の状況を確認し自らがどのように行動すべきなのか考えさせる	NO．4	スクーリング⑨	117～130
スクーリング⑧	人口問題　食料問題 居住・都市問題	人口問題・食料問題・居住・都市問題について各国が抱える問題を知り､解決に向けた具体策を考えさせる			132～145
スクーリング⑨	民族問題 持続可能な社会の実現をめざして	持続可能な社会の実現のためには民族や国家の違いを超えた相互理解が必要であることを知り、グローバル社会の一員としてどのような国際協力が真に必要なのか考えさせる	NO．5	スクーリング⑪	146～172
スクーリング⑩	自然環境と防災	自然災害の被害を防ぐためにどのような取り組みが行われているのかを学び､自分の身を自分で守る術を考えさせる			173～204
スクーリング⑪	生活圏の調査と地域の展望	生活圏の地理的課題について持続可能な地域づくりなどに着目させ主題を自分たちで設定して学習を進める｡地域を調査する方法や課題を探求する手法を身に着けさせる	NO．6	スクーリング⑫	205～213
スクーリング⑫	総合問題にチャレンジ	一学期間の学習を通じて得た知識を試し間違ったところをさらに学び直すことで定着させる			214～219

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	地歴公民	科目	歴史総合	単位数	2
教科書名	新選歴史総合（東京書籍）		副教材・学習図書　自校作成の教材資料		
教育目標	社会的事象等について理解し、社会的な見方・考え方を用いて、主体的に事象の意味や意義、特色や相互の関連を考察し議論する学習活動を通して、社会に見られる課題を把握し、その解決に向けて構想・実践することができる資質・能力を養う。				
開講学期	1,3 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	2 時間
レポート	6通	合格数　6通	メディア学習	12回	
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%) 100 点法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	歴史の扉	身近なものから歴史を考え、歴史の特質を学ぶ	NO.1	スクーリング③	5～20
スクーリング②	近代化と私たち	18～19 世紀の国際関係と産業革命について			22～47
スクーリング③	国民国家と明治維新	近代的な政治体制や国際関係のしくみについて	NO.2	スクーリング⑤	48～62
スクーリング④	近代化と現代的な諸課題	近代化と現代の諸課題との関連性を考察する			64～81
スクーリング⑤	国際秩序の変化や大衆化への問い	世界大戦の影響と大衆の変化について考察する	NO.3	スクーリング⑦	82～87
スクーリング⑥	第一次世界大戦と大衆社会	世界大戦が国際秩序や人々の生活をどう変化させたか考察する			88～107
スクーリング⑦	経済危機と第二次世界大戦	2 度目の世界大戦に至った背景と戦後の国際関係について	NO.4	スクーリング⑨	108～126
スクーリング⑧	国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	大衆化の時代に人々が直面した諸課題について考察する			128～137
スクーリング⑨	グローバル化への問い	20 世紀末からのグローバル化について考察する	NO.5	スクーリング⑪	138～143
スクーリング⑩	冷戦と世界経済	資本主義陣営と社会主義陣営の対立と世界への影響について			144～165
スクーリング⑪	世界秩序の変容と日本	冷戦終結後のグローバル化と生じた諸課題について	NO.6	スクーリング⑫	166～190
スクーリング⑫	現代的な諸課題の形成と展望	持続可能な社会をどう実現するかについて考察する			192～193

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	地理歴史	科目	日本史探究 前	単位数	2
教科書名	日本史探究(東京書籍)		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。				
開講学期	2 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	2 時間
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	11 回
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%) 100 点法 5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	先史社会の生活と文化	先史時代について学ぶ	NO.1	スクーリング③	7～17
スクーリング②	律令国家の形成と古代文化の展開	古代の成り立ちについて学ぶ			24～48
スクーリング③	摂関政治と貴族文化	平安時代について学ぶ	NO.2	スクーリング⑤	50～64
スクーリング④	中世社会の成立	中世の成り立ちについて学ぶ			65～73
スクーリング⑤	歴史資料と中世の展望	中世に関する歴史資料を読み解く	NO.3	スクーリング⑥	74～79
スクーリング⑥	武家政権の成立と朝廷	鎌倉時代について学ぶ	NO.4	スクーリング⑧	80～97
スクーリング⑦	武家支配の広がりと国際交流	室町時代について学ぶ			98～122
スクーリング⑧	近世社会の形成	近世の成り立ちについて学ぶ	NO.5	スクーリング⑨	123～133
スクーリング⑨	歴史資料と近世の展望	近世に関する歴史資料を読み解く	NO.6	スクーリング⑪	134～139
スクーリング⑩	幕藩体制の確立	江戸時代前期について学ぶ			140～165
スクーリング⑪	近世社会の成熟と幕藩体制の動揺	江戸時代後期について学ぶ			166～186
スクーリング⑫	日本史のまとめ (古代～近世)	学んだ内容を復習する			

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	地理歴史	科目	日本史探究 後	単位数	2
教科書名	日本史探究(東京書籍)		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。				
開講学期	3 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	2 時間
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	11 回
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%) 100 点法 5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	近代社会の幕開け	近代の成り立ちについて学ぶ	NO.1	スクーリング③	187～197
スクーリング②	歴史資料と近現代の展望	近代･現代に関する歴史資料を読み解く			198～203
スクーリング③	近代的制度の導入と新しい国際関係	明治時代前期について学ぶ	NO.2	スクーリング⑤	204～217
スクーリング④	国民国家と資本主義の成立	明治時代後期について学ぶ			218～239
スクーリング⑤	両大戦間期の日本	大正時代について学ぶ	NO.3	スクーリング⑥	240～253
スクーリング⑥	第二次世界大戦と日本	昭和時代について学ぶ(1)	NO.4	スクーリング⑧	254～269
スクーリング⑦	占領と改革	昭和時代について学ぶ(2)			270～279
スクーリング⑧	国際社会への復帰と高度経済成長	昭和時代について学ぶ(3)	NO.5	スクーリング⑨	280～291
スクーリング⑨	アジア情勢の変化と経済大国日本	昭和時代について学ぶ(4)	NO.6	スクーリング⑪	292～299
スクーリング⑩	新しい国際秩序と日本の課題	平成時代について学ぶ			300～307
スクーリング⑪	現代の日本の課題の研究	現代の日本について学ぶ			308～314
スクーリング⑫	日本史のまとめ (近代～現代)	学んだ内容を復習する			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	地歴公民	科目	公共	単位数	2
教科書名	公共（東京書籍）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	現代社会の諸課題を理解するために必要な知識を身につけ、多角的な視点から社会を捉える力を養うとともに、事実を客観的に把握し、公正な判断基準に基づいて、課題解決に向けた合意形成や意思決定を行う力を育てる。多様な価値観を持つ他者と尊重し合い、論理的な思考に基づき、より良い社会の形成に向けて主体的に関わろうとし姿勢を養う。				
開講学期	1,2,4 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	2時間
レポート	6通	合格数	6通	メディア学習	11回
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%) 100 点法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション 公共のとびら	青年期を生きる私たち 他者とともに生きる人間としてのあり方	NO.1	スクーリング③	8～21
スクーリング②		公共的な空間における倫理 公共的な空間における基本原理			22～25 36～47
スクーリング③	自立した主体として参画する私たち	民主政治と私たち	NO.2	スクーリング⑤	56～63
スクーリング④					68～77
スクーリング⑤		法の働きと私たち	NO.3	スクーリング⑦	84～91 96～103
スクーリング⑥	経済社会で生きる私たち	現代経済と市場 市場経済における金融の働き	NO.4	スクーリング⑧	118～127 134～137
スクーリング⑦		財政の役割と持続可能な社会保障制度			142～149
スクーリング⑧	私達の職業生活 国際社会の中で生きる私たち	働くことの意義と職業 労働者の権利と雇用・労働問題	NO.5	スクーリング⑩	154～163
スクーリング⑨		国際社会のルールとしくみ 国際社会と平和主義			166～171 174～177
スクーリング⑩	国際社会の中で生きる私たち	国際社会と平和への課題 グローバル化する国際経済	NO.6	スクーリング⑫	182～187
スクーリング⑪	国際社会の中で生きる私たち				190～199
スクーリング⑫	まとめと振り返り	まとめと振り返り			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	数学	科目	数学Ⅰ　前		単位数	2
教科書名	新数学Ⅰ（東京書籍）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	数学における基本的な概念や原理・法則などを体系的に理解する。					
開講学期	1,3 学期	スクーリング	12 時間	合格時間数	2 時間	
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	11 回	
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　5 段階評価					
単位認定試験	あり					

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	1 章　数と式 1 節　文字と式	展開について学ぶ	NO1	スクーリング③まで	32～37
スクーリング②	1 章　数と式 1 節　文字と式	展開について学ぶ			38～41
スクーリング③	1 章　数と式 1 節　文字と式	因数分解について学ぶ	NO2	スクーリング④まで	42～45
スクーリング④	1 章　数と式 2 節　実数	有利化について学ぶ	NO3	スクーリング⑥まで	48～52
スクーリング⑤	1 章　数と式 2 節　実数	数の分類について学ぶ			53～57
スクーリング⑥	1 章　数と式 3 節　方程式と不等式	1 次方程式について学ぶ	NO4	スクーリング⑦まで	58～66
スクーリング⑦	1 章　数と式 2 節　実数	1 次不等式について学ぶ	NO5	スクーリング⑨まで	68～71
スクーリング⑧	2 章　2 次関数 1 節　2 次関数とそのグラフ	1 次関数、2 次関数の（基本）のグラフを学ぶ			74～81
スクーリング⑨	2 章　2 次関数 1 節　2 次関数とそのグラフ	2 次関数のグラフの平行移動を学ぶ	NO6	スクーリング⑪まで	82～85
スクーリング⑩	2 章　2 次関数 1 節　2 次関数とそのグラフ	$Y=ax^2+bx+c$　のグラフについて学ぶ			86～91
スクーリング⑪	2 章　2 次関数 2 節　2 次関数の値の変化	最大値・最小値、2 次不等式について学ぶ			92～101
スクーリング⑫	復習	復習			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	数学	科目	数学Ⅰ　後			単位数	2
教科書名	新数学Ⅰ（東京書籍）			副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	数学における基本的な概念や原理・法則などを体系的に理解する。						
開講学期	2,4 学期	スクーリング		12 時間	合格時間数	2 時間	
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	10 回		
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　5 段階評価						
単位認定試験	あり						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	3 章　三角比 1 節　鋭角の三角比	三角比の求め方について学ぶ	NO1	スクーリング③	104～109
スクーリング②	3 章　三角比 1 節　鋭角の三角比	三角比の利用について学ぶ			110～113
スクーリング③	3 章　三角比 1 節　鋭角の三角比	三角比の相互関係について学ぶ	NO2	スクーリング⑤	114～116
スクーリング④	3 章　三角比 2 節　三角比の応用	面積・正弦定理・余弦定理について学ぶ			117～121
スクーリング⑤	3 章　三角比 1 節　三角比の応用	鈍角の三角比について学ぶ	NO3	スクーリング⑥	122～127
スクーリング⑥	4 章　データの分析 1 節　データの分析	データの調べ方、代表値について学ぶ	NO4	スクーリング⑦	130～137
スクーリング⑦	4 章　データの分析 1 節　データの分析	四分位数と箱ひげ図、分散と標準偏差について学ぶ	NO5	スクーリング⑨	138～141
スクーリング⑧	4 章　データの分析 1 節　データの分析	相関関係、相関係数について学ぶ			142～147
スクーリング⑨	5 章　集合と論証 1 節　集合と論証	集合について学ぶ	NO6	スクーリング⑪	150～153
スクーリング⑩	5 章　集合と論証 1 節　集合と論証	命題と集合について学ぶ			154～160
スクーリング⑪	復習	復習			
スクーリング⑫	復習	復習			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	数学	科目	数学Ａ	単位数	2
教科書名	新数学Ａ（東京書籍）		副教材・学習図書	自作教材	
教育目標	日常で使われる確率や図形を通して、基礎知識の習得と数学的な見方・考え方を養う。また、事象を数学的に考察・処理する能力や論理的思考を育む。				
開講学期	３学期	スクーリング	12 回	合格時間数	２時間
レポート	６通	合格数	６通	メディア学習	11 回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　５段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	１章　場合の数と確率 １節　場合の数	①②　集合と要素の個数	NO.1	スクーリング③	4～7
スクーリング②	１章　場合の数と確率 １節　場合の数	③④　和の法則と積の法則			8～11
スクーリング③	１章　場合の数と確率 １節　場合の数	⑤⑥⑦　順列	NO.2	スクーリング⑤	12～17
スクーリング④	１章　場合の数と確率 １節　場合の数	⑧⑨　組み合わせ			18～21
スクーリング⑤	１章　場合の数と確率 ２節　確率	①②　確率の計算	NO.3	スクーリング⑦	22～25
スクーリング⑥	１章　場合の数と確率 ２節　確率	③④⑤　余事象　独立			26～31
スクーリング⑦	１章　場合の数と確率 ２節　確率	⑥⑦⑧　反復試行　条件付き期待値	NO.4	スクーリング⑧	32～37
スクーリング⑧	２章　図形の性質 １節　平面図形の基礎	①②③　直線と角　三角形の合同と相似	NO.5	スクーリング⑩	40～45
スクーリング⑨	２章　図形の性質 ２節　三角形の性質	①②③　三角形の重心･外心･内心			50～55
スクーリング⑩	２章　図形の性質 ３節　円の性質	①②③　円周角　内接する四角形　接線と弦のつくる角	NO.6	スクーリング⑪	58～65
スクーリング⑪	２章　図形の性質 ３節　円の性質 ４節　空間図形	⑤　方べきの定理　２つの円 ①②　直線や平面の位置関係　多面体			66～75
スクーリング⑫	復習	復習			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	数学	科目	数学演習			単位数	2
教科書名	自作教材			副教材・学習図書	自作教材		
教育目標	様々な関数や図形を理解し、論理的思考や問題解決能力を育む。						
開講学期	4 学期	スクーリング		12 回	合格時間数	2 時間	
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	11 回		
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　5 段階評価						
単位認定試験	あり						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	数と式	①　展開	NO.1	スクーリング③	ＮＨＫ高校講座 数学Ⅰ　2
スクーリング②	数と式	②　因数分解			ＮＨＫ高校講座 数学Ⅰ　3
スクーリング③	数と式	③　展開、因数分解の工夫と利用	NO.2	スクーリング④	ＮＨＫ高校講座 数学Ⅰ　4
スクーリング④	三角比	①　鋭角の三角比	NO.3	スクーリング⑥	ＮＨＫ高校講座 数学Ⅰ　22
スクーリング⑤	三角比	②　三角比の相互関係			ＮＨＫ高校講座 数学Ⅰ　23
スクーリング⑥	三角比の応用	①　三角形の面積	NO.4	スクーリング⑦	ＮＨＫ高校講座 数学Ⅰ　25
スクーリング⑦	三角比の応用	②　正弦定理	NO.5	スクーリング⑨	ＮＨＫ高校講座 数学Ⅰ　26
スクーリング⑧	三角比の応用	③　余弦定理			ＮＨＫ高校講座 数学Ⅰ　27
スクーリング⑨	確率	①　確率の計算	NO.6	スクーリング⑫	ＮＨＫ高校講座 数学Ａ　10
スクーリング⑩	確率	②　反復試行			ＮＨＫ高校講座 数学Ａ　14
スクーリング⑪	確率	③　条件付確率			ＮＨＫ高校講座 数学Ａ　15
スクーリング⑫	復習	復習			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	数学	科目	基礎数学　A			単位数	2
教科書名	自作教材			副教材・学習図書	自作教材		
教育目標	数学の基礎基本について理解し、数学的な考え方や計算する能力を養う。						
開講学期	1,3 学期	スクーリング		12 回	合格時間数	2 時間	
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習		11 回	
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　5 段階評価						
単位認定試験	あり						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	1 章　整数の計算	①②　加法・減法	NO.1	スクーリング③	東書 P4，5
スクーリング②	1 章　整数の計算	③④⑤　乗法・除法			東書 P6～8
スクーリング③	1 章　整数の計算	⑥⑦⑧　数の計算、公倍数、公約数	NO.2	スクーリング⑤	東書 P9～11
スクーリング④	2 章小数・分数の計算	①②　小数の四則計算			東書 P12,13
スクーリング⑤	2 章小数・分数の計算	③④⑤　分数の通分、加法・減法	NO.3	スクーリング⑥	NHK 高校講座 ベーシック数学 1
スクーリング⑥	2 章小数・分数の計算	⑥⑦　分数の乗法・除法	NO.4	スクーリング⑧	東書 P17,18
スクーリング⑦	3 章　計算の利用	①②　計算の工夫、割合			NHK 高校講座 ベーシック数学 2
スクーリング⑧	3 章　計算の利用	③④⑤　速さ、単位、四捨五入	NO.4	スクーリング⑨	NHK 高校講座 ベーシック数学 4
スクーリング⑨	4 章　正負の計算	①②　加法・減法	NO.5	スクーリング⑪	東書 P24,25
スクーリング⑩	4 章　正負の計算	③④　乗法・除法			東書 P26,27
スクーリング⑪	4 章　正負の計算	⑤⑥　正負の数の利用	NO.6	スクーリング⑫	東書 P28,29
スクーリング⑫	復習	復習			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	数学	科目	基礎数学　B			単位数	2
教科書名	自作教材			副教材・学習図書	自作教材		
教育目標	数学の基礎基本について理解し、文字式や平方根等の概念を学び、数学的な処理能力を育成する。						
開講学期	2,4 学期	スクーリング		12 回	合格時間数	2 時間	
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	なし		
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　5 段階評価						
単位認定試験	あり						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	1 章　文字式	文字式の計算①	NO.1	スクーリング③	
スクーリング②	1 章　文字式	文字式の計算②			
スクーリング③	1 章　文字式	式の値	NO.2	スクーリング④	
スクーリング④	2 章　1 次方程式	1 次方程式①	NO.3	スクーリング⑦	
スクーリング⑤	2 章　1 次方程式	1 次方程式②			
スクーリング⑥	2 章　1 次方程式	文章問題			
スクーリング⑦	3 章　連立方程式	連立方程式①	NO.4	スクーリング⑨	
スクーリング⑧	3 章　連立方程式	連立方程式②			
スクーリング⑨	4 章　平方根	√の計算①	NO.5	スクーリング⑩	
スクーリング⑩	4 章　平方根	√の計算②	NO.6	スクーリング⑪	
スクーリング⑪	4 章　平方根	√の計算（復習）			
スクーリング⑫	復習				

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	理科	科目	化学基礎	単位数	2
教科書名	改訂新編化学基礎（東京書籍）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	スクーリング内容を理解し，教科書の問題を解く力を身につけるとともに、物質とその変化に関する様々な知識を組み立て，問題を解決する力を養う。また，さまざまな物質とその変化に対して興味・関心をもち，疑問に思うことについて自ら考え，調べ，解き明かそうとする探究心を育む。				
開講学期	1 学期,4 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	8時間
レポート	6通	合格数	6通	メディア学習	12回
評　　価	スクーリング・レポート（30%），単位認定試験（70%）　100 点法　5段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	物質の構成	物質の成分と構成元素	NO.1	スクーリング③	24～29
スクーリング②	物質の構成	物質の成分と構成元素			30～44
スクーリング③	物質の構成	原子の構造と元素の周期表	NO.2	スクーリング⑤	46～49
スクーリング④	物質の構成	原子の構造と元素の周期表			50～57
スクーリング⑤	物質の構成	化学結合	NO.3	スクーリング⑦	58～79
スクーリング⑥	物質の構成	化学結合			80～89
スクーリング⑦	物質の変化	物質量と化学反応式	NO.4	スクーリング⑨	96～107
スクーリング⑧	物質の変化	物質量と化学反応式			108～122
スクーリング⑨	物質の変化	酸と塩基	NO.5	スクーリング⑪	124～135
スクーリング⑩	物質の変化	酸と塩基			136～152
スクーリング⑪	物質の変化	酸化還元反応	NO.6	スクーリング⑫	154～165
スクーリング⑫	物質の変化	酸化還元反応			166～182

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	理科	科目	生物基礎	単位数	2
教科書名	改訂新編生物基礎（東京書籍）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	スクーリング内容を理解し，教科書の問題を解く力を身につけるとともに、生物や生物現象に関する様々な知識を組み立て，問題を解決する力を養う。また，さまざまな生物や生物現象に対して興味・関心をもち，疑問に思うことについて自ら考え，調べ，解き明かそうとする探究心を育む。				
開講学期	1 学期,2 学期,3 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	8時間
レポート	6通	合格数	6通	メディア学習	12回
評　　価	スクーリング・レポート（30%），単位認定試験（70%）　100 点法　5段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	生物の特徴	生物の多様性と共通性	NO.1	スクーリング③	14～27
スクーリング②	生物の特徴	生物とエネルギー			28～41
スクーリング③	遺伝子とそのはたらき	遺伝情報と DNA	NO.2	スクーリング⑤	46～61
スクーリング④	遺伝子とそのはたらき	遺伝情報とタンパク質			62～75
スクーリング⑤	ヒトの体の調節	ヒトの体を調節するしくみ	NO.3	スクーリング⑦	80～91
スクーリング⑥	ヒトの体の調節	ヒトの体を調節するしくみ			92～105
スクーリング⑦	ヒトの体の調節	免疫のはたらき	NO.4	スクーリング⑨	106～111
スクーリング⑧	ヒトの体の調節	免疫のはたらき			112～123
スクーリング⑨	生物の多様性と生態系	植生と遷移	NO.5	スクーリング⑪	128～131
スクーリング⑩	生物の多様性と生態系	植生と遷移			132～149
スクーリング⑪	生物の多様性と生態系	生態系と生物の多様性	NO.6	スクーリング⑫	150～159
スクーリング⑫	生物の多様性と生態系	生態系と生物の多様性			160～171

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	理科	科目	地学基礎			単位数	2
教科書名	改訂地学基礎（東京書籍）			副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	学習内容を理解し，教科書の問題に答える力を身につけるとともに，地学に関する様々な知識を組み立てて自分の考えをまとめ，的確に説明する力を養う。また，学習した知識に基づき，科学的な思考による判断を行い，問題を解決する力を養う。						
開講学期	２学期,3 学期,4 学期	スクーリング		１２時間	合格時間数	８時間	
レポート	６通	合格数	６通	メディア学習		１２回	
評　　価	スクーリング・レポート（30%），単位認定試験（70%）　100 点法　５段階評価						
単位認定試験	あり						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	私たちの大地	大地とその動き	NO.1	スクーリング③	12～29
スクーリング②	私たちの大地	地震			30～39
スクーリング③	私たちの大地	火山活動	NO.2	スクーリング⑤	40～57
スクーリング④	私たちの空と海	地球大気の構造			64～73
スクーリング⑤	私たちの空と海	大気の特徴とその運動	NO.3	スクーリング⑦	74～83
スクーリング⑥	私たちの空と海	海水の特徴とその運動 日本の天気と気象災害			84～99
スクーリング⑦	私たちの宇宙の誕生	宇宙の構造と進化	NO.4	スクーリング⑨	106～115
スクーリング⑧	私たちの宇宙の誕生	太陽系の誕生			116～127
スクーリング⑨	私たちの地球の歴史	地層と化石の観察	NO.5	スクーリング⑪	134～145
スクーリング⑩	私たちの地球の歴史	古生物の変遷と地球環境			146～163
スクーリング⑪	地球に生きる私たち	日本の自然の恵みと防災 地球環境と私たちの生活	NO.6	スクーリング⑫	170～185
スクーリング⑫	地球に生きる私たち	これからの地球環境			186～189

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	保健体育	科目	体育Ⅰ	単位数	2
教科書名	現代高等保健体育（大修館）	副教材・学習図書	自校作成の教材資料 ステップアップ高校スポーツ		
教育目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 (2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。				
開講学期	1学期	スクーリング	12時間	合格時間数	10時間
レポート	2通	合格数	2通	メディア学習	6回
評　　価	スクーリング・レポート（50%）・実技試験試験（50%）　100 点法　5段階評価				
単位認定試験	なし				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション		NO.1	スクーリング⑤	体育実技編 43～46
スクーリング②	体つくり運動	ストレッチ			体育実技編 47～50
スクーリング③	体つくり運動	体操			体育実技編 51～54
スクーリング④	体つくり運動	体力テスト			体育実技編 55～58
スクーリング⑤	体つくり運動	体力テスト			体育実技編 59～62
スクーリング⑥	球技	卓球	NO.2	スクーリング⑩	体育実技編 229～231
スクーリング⑦	球技	卓球			体育実技編 232～235
スクーリング⑧	球技	卓球			体育実技編 236～238
スクーリング⑨	球技	卓球			体育編 136，137
スクーリング⑩	体育理論	スポーツの始まりと変遷 文化としてのスポーツ			体育編 140，141
スクーリング⑪	体育理論	オリンピックとパラリンピックの意義			体育編 144，145
スクーリング⑫	体育理論	スポーツが経済に及ぼす効果			体育編 148，149

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	保健体育	科目	体育Ⅱ	単位数	2
教科書名	現代高等保健体育（大修館）	副教材・学習図書	自校作成の教材資料 ステップアップ高校スポーツ		
教育目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 (2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。				
開講学期	３学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	１０時間
レポート	２通	合格数	２通	メディア学習	１２回
評　　価	スクーリング・レポート（50%）・実技試験試験（50%）　100 点法　５段階評価				
単位認定試験	なし				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション		NO.1	スクーリング⑤	NHK1
スクーリング②	体つくり運動	ストレッチ			体育実技編 239～241
スクーリング③	体つくり運動	体操			体育実技編 242～244
スクーリング④	球技・体つくり運動	バドミントン・ヨガ			体育実技編 245～247
スクーリング⑤	球技・体つくり運動	バドミントン・ヨガ			体育実技 143～145
スクーリング⑥	球技・体つくり運動	バドミントン・ヨガ	NO.2	スクーリング⑩	体育実技 146～148
スクーリング⑦	球技・体つくり運動	バドミントン・ヨガ			体育実技 149～151
スクーリング⑧	球技・体つくり運動	バドミントン・ヨガ			体育実技 152～154
スクーリング⑨	球技・体つくり運動	バドミントン・ヨガ			体育編 160，161
スクーリング⑩	体育理論	スポーツの高潔さとドーピング			体育編 150，151
スクーリング⑪	体育理論	スポーツと環境			体育編 154，155
スクーリング⑫	体育理論	スポーツにおける技術と体力 スポーツにおける技術と戦術			体育編 158，159

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	保健体育	科目	体育Ⅲ	単位数	2
教科書名	現代高等保健体育（大修館）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料 ステップアップ高校スポーツ	
教育目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (１)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 (２)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (３)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。				
開講学期	２学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	１０時間
レポート	２通	合格数	２通	メディア学習	１２回
評　　価	スクーリング・レポート（50%）・実技試験試験（50%）　100 点法　５段階評価				
単位認定試験	なし				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション		NO.1	スクーリング⑤	体育実技編 101～103
スクーリング②	体つくり運動	ストレッチ			体育実技編 104～106
スクーリング③	体つくり運動	体操			体育実技編 107～109
スクーリング④	体つくり運動	体力テスト			体育実技編 110～112
スクーリング⑤	体つくり運動	体力テスト			体育実技編 287～289
スクーリング⑥	ダンス	現代的なリズムのダンス	NO.2	スクーリング⑩	体育実技編 290～292
スクーリング⑦	ダンス	現代的なリズムのダンス			体育実技編 293～295
スクーリング⑧	ダンス	現代的なリズムのダンス			体育実技編 296～298
スクーリング⑨	ダンス	現代的なリズムのダンス			体育編 176，177
スクーリング⑩	体育理論	技能の上達過程と練習			体育編 164，165
スクーリング⑪	体育理論	効果的な動きのメカニズム			体育編 168，169
スクーリング⑫	体育理論	体力トレーニング 運動やスポーツの確保			体育編 172～175

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	保健体育	科目	体育Ⅳ	単位数	2
教科書名	現代高等保健体育（大修館）	副教材・学習図書	自校作成の教材資料 ステップアップ高校スポーツ		
教育目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (１)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 (２)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (３)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。				
開講学期	４学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	１０時間
レポート	２通	合格数	２通	メディア学習	12 回
評　　価	スクーリング・レポート（50%）・実技試験試験（50%）　100 点法　５段階評価				
単位認定試験	なし				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション		NO.1	スクーリング⑤	体育実技編 187～189
スクーリング②	体つくり運動	ストレッチ			体育実技編 190～192
スクーリング③	体つくり運動	体操			体育実技編 193～195
スクーリング④	球技・体つくり運動	バレーボール・トレーニング			体育実技編 196～198
スクーリング⑤	球技・体つくり運動	バレーボール・トレーニング			体育実技編 199～201
スクーリング⑥	球技・体つくり運動	バレーボール・トレーニング	NO.2	スクーリング⑩	体育実技編 219～221
スクーリング⑦	球技・体つくり運動	バレーボール・トレーニング			体育実技編 222～224
スクーリング⑧	球技・体つくり運動	バレーボール・トレーニング			体育実技編 225～226
スクーリング⑨	球技・体つくり運動	バレーボール・トレーニング			体育編 182、183
スクーリング⑩	体育理論	生涯スポーツの見方・考え方 ライフスタイルに応じたスポーツ			体育編 186，187
スクーリング⑪	体育理論	スポーツを推進する取り組み			体育編 190，191
スクーリング⑫	体育理論	豊かなスポーツライフの創造			体育編 194，195

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	保健体育	科目	保健Ⅰ			単位数	1
教科書名	現代高等保健体育（大修館）			副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。 (1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 (2)健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 (3)生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。						
開講学期	２学期，４学期	スクーリング		１２時間	合格時間数		１時間
レポート	３通	合格数	３通	メディア学習	なし		
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　５段階評価						
単位認定試験	あり						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	現代社会と健康	健康の考え方と成り立ち 私たちの健康の姿	NO.1	スクーリング④	
スクーリング②	現代社会と健康	生活習慣病の予防と回復 運動と健康			
スクーリング③	現代社会と健康	がんの原因と予防 がんの治療と回復			
スクーリング④	現代社会と健康	食事と健康 休養・睡眠と健康 薬物乱用と健康			
スクーリング⑤	現代社会と健康	喫煙と健康 飲酒と健康	NO.2	スクーリング⑧	
スクーリング⑥	現代社会と健康	精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復			
スクーリング⑦	現代社会と健康	現代の感染症 感染症の予防			
スクーリング⑧	現代社会と健康	性感染症・エイズとその予防			
スクーリング⑨	現代社会と健康	健康に関する意思決定・行動選択 健康に関する環境づくり	NO.3	スクーリング⑩	
スクーリング⑩	安全な社会生活	事故の現状と発生要因 安全な社会の形成			
スクーリング⑪	安全な社会生活	交通における安全 応急手当の意義とその基本			
スクーリング⑫	安全な社会生活	日常的な応急手当 心肺蘇生法			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	保健体育	科目	保健Ⅱ	単位数	1
教科書名	現代高等保健体育（大修館）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。 (1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 (2)健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 (3)生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。				
開講学期	1,3 学期	スクーリング	12時間	合格時間数	1時間
レポート	3通	合格数	3通	メディア学習	なし
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　5段階評価				
単位認定試験	あり　2学期：9月30日　4学期：2月24日				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	生涯を通じる健康	ライフステージと健康	NO.1	スクーリング④	
スクーリング②	生涯を通じる健康	思春期と健康 性意識と性行動の選択			
スクーリング③	生涯を通じる健康	妊娠・出産と健康			
スクーリング④	生涯を通じる健康	避妊法と人工妊娠中絶 結婚生活と健康			
スクーリング⑤	生涯を通じる健康	中高年期と健康 働くことと健康	NO.2	スクーリング⑧	
スクーリング⑥	生涯を通じる健康	労働災害と健康 健康的な職業生活			
スクーリング⑦	生涯を通じる健康	現代の感染症 感染症の予防			
スクーリング⑧	健康を支える環境づくり	大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康			
スクーリング⑨	健康を支える環境づくり	ごみの処理と上下水道の整備	NO.3	スクーリング⑩	
スクーリング⑩	健康を支える環境づくり	食品の安全性 食品衛生にかかわる活動			
スクーリング⑪	健康を支える環境づくり	保健サービスとその活用			
スクーリング⑫	健康を支える環境づくり	さまざまな保健活動や社会的対策 健康に関する環境づくりと社会参加			

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	2
教科書名	教育出版　音楽Ⅰ Tutti+	副教材・学習図書	自校作成の教材		
教育目標	主体的に音楽に関する専門的な学習に取り組み，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，音 楽文化に親しみ，音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。				
開講学期	通年	スクーリング	１２時間	合格時間数	８時間
レポート	６通	合格数	６通	メディア学習	12 回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　５段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	音楽の多様性と魅力	音楽Ⅰオリエンテーション			NHK.1 NHK.2
スクーリング②	日本の歌の魅力	日本のポップスと日本歌曲について	第１回	スクーリング④	NHK.3 NHK.7
スクーリング③	外国語の歌の魅力	イタリアの歌、ドイツ歌曲、フランスの歌について			NHK.20 NHK.23
スクーリング④	西洋音楽の歴史と鑑賞１	バロック音楽	第２回	スクーリング⑥	NHK.8
スクーリング⑤	西洋音楽の歴史と鑑賞２	古典派音楽			NHK.14
スクーリング⑥	西洋音楽の歴史と鑑賞３	ロマン派音楽	第３回	スクーリング⑧	NHK.21
スクーリング⑦	西洋音楽の歴史と鑑賞４	近代・現代音楽			NHK.25 NHK.31
スクーリング⑧	舞台音楽	オペラについて	第４回	スクーリング⑨	NHK.17
スクーリング⑨	舞台音楽	ミュージカルについて			
スクーリング⑩	オーケストラ	オーケストラの楽器について	第５回	スクーリング⑪	NHK.26
スクーリング⑪	世界の音楽	世界の様々な音楽	第６回	スクーリング⑫	NHK.11 NHK.13
スクーリング⑫	ポピュラー音楽	ジャズ・ロックのルーツ			NHK.35 NHK.36

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	芸術	科目	美術Ⅰ		単位数	2
教科書名	高校生の美術Ⅰ（116 日文 美Ⅰ-702）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	美術の幅広い創造活動を通して、表現の能力を養い、鑑賞の能力を高める。					
開講学期	通年	スクーリング		12時間	合格時間数	8時間
レポート	6通	合格数	6通	メディア学習		12回
評　　価	レポート・スクーリング（70%）、単位認定試験（30%）100点法　5段階評価					
単位認定試験	あり					

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション	美術とは何か	第1回	③	NKH1
スクーリング②	スケッチ①	身近なものを描く			NKH5
スクーリング③	スケッチ②	身近なものを描く	第2回	⑤	NKH6
スクーリング④	デザインの世界	デザインとは何か			NKH15
スクーリング⑤	デザイン①	ピクトグラム制作	第3回	⑦	NKH13
スクーリング⑥	デザイン②	ピクトグラム制作			NKH14
スクーリング⑦	映像メディア	写真で表す	第4回	⑨	NKH11
スクーリング⑧	彫刻の世界	彫刻とは何か			NKH3
スクーリング⑨	立体制作	針金彫刻	第5回	⑪	NKH2
スクーリング⑩	西洋美術鑑賞	西洋美術史の流れ			NKH4
スクーリング⑪	日本美術鑑賞	日本の伝統美術と現代	第6回	⑫	NKH8
スクーリング⑫	まとめ	振り返り			NKH20

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	芸術	科目	書道Ⅰ		単位数	2
教科書名	書道Ⅰ(東京書籍)		副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。					
開講学期	通年	スクーリング		１２時間	合格時間数	８時間
レポート	６通	合格数	６通	メディア学習		１０回
評　　価	スクーリング・レポート(４０%)・単位認定試験(６０%)					
単位認定試験	あり					

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	書写から書道へ	書写で学んできたこと	NO.１	スクーリング③	２～９
スクーリング②	漢字の書(楷書)	楷書の特徴			１０～２３
スクーリング③	漢字の書(楷書)	作品臨書	NO.２	スクーリング⑤	２４～３７
スクーリング④	漢字の書(行書)	行書の特徴			３８～５８
スクーリング⑤	漢字の書(草書)	草書の特徴	NO.３	スクーリング⑦	５９～６１
スクーリング⑥	漢字の書(隷書)	隷書の特徴			６２～６５
スクーリング⑦	漢字の書(篆書)	篆書の特徴	NO.４	スクーリング⑧	６６～７３
スクーリング⑧	仮名の書	仮名の成立	NO.５	スクーリング⑩	７４～８５
スクーリング⑨	仮名の書	作品臨書			８６～１０３
スクーリング⑩	漢字仮名交じりの書	表現を比べよう	NO.６	スクーリング⑫	１０４～１１９
スクーリング⑪	漢字仮名交じりの書	創作			１２０～１２３
スクーリング⑫	篆刻	落款印を刻そう			１２４～１３８

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅠ・前	単位数	2
教科書名	All Aboard! English Communication I Revised (東京書籍)		副教材・学習図書	学習書、自校作成の教材資料	
教育目標	・語彙，表現，文法等英語の理解を深めるとともに，背景にある文化等に対する理解を深めようとする態度の育成を図る。 ・英文や他者とのコミュニケーションのやり取りの中で，習得した知識・技能を活用して物事の概要・要点を把握したり，解決策を考えたりする力の育成を図る。				
開講学期	1,3学期	スクーリング	12 時間	合格時間数	8 時間
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	10回
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%)　100 点法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	Lesson 1	be 動詞で『昔のこと』を伝える	NO.1	スクーリング③	16, 18～19
スクーリング②	Lesson 1	一般動詞で『昔のこと』を伝える			20～23
スクーリング③	Lesson 2	進行形を使う	NO.2	スクーリング⑤	24, 26～27
スクーリング④	Lesson 2	進行形を選ぶ			28～31
スクーリング⑤	Lesson 3	助動詞を含む語句を並べかえる	NO.3	スクーリング⑦	34, 36～37
スクーリング⑥	Lesson 3	助動詞を補い文章を完成させる			38～41
スクーリング⑦	Lesson 4	適切な不定詞の表現を選ぶ	NO.4	スクーリング⑨	44, 46～47
スクーリング⑧	Lesson 4	不定詞を日本語で表現する			48～53
スクーリング⑨	Lesson 5	動名詞の形（動詞の-ing 形）と意味を理解する	NO.5, NO.6	スクーリング⑪	56, 58～59
スクーリング⑩	Lesson 5	動名詞を使って表現する			60～65
スクーリング⑪	重要文法事項まとめ	be 動詞・一般動詞・進行形・助動詞・不定詞・動名詞を中心に定着を図る			
スクーリング⑫	期末復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅠ・後	単位数	2
教科書名	All Aboard! English Communication I Revised (東京書籍)	副教材・学習図書	学習書、自校作成の教材資料		
教育目標	・語彙，表現，文法等英語の理解を深めるとともに，背景にある文化等に対する理解を深めようとする態度の育成を図る。 ・英文や他者とのコミュニケーションのやり取りの中で，習得した知識・技能を活用して物事の概要・要点を把握したり，解決策を考えたりする力の育成を図る。				
開講学期	2,4学期	スクーリング	12 時間	合格時間数	8 時間
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	10 回
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%)　100 点法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	Lesson 6	過去分詞を使って受け身の文を作る	NO.1	スクーリング③	74, 76～77
スクーリング②	Lesson 6	受け身の否定文・疑問文を理解する			78～83
スクーリング③	Lesson 7	比較級・最上級を用いて比較を伝える	NO.2	スクーリング⑤	84, 86～87
スクーリング④	Lesson 7	原級を用いて比較を伝える			88～93
スクーリング⑤	Lesson 8	現在完了(have+過去分詞)で『経験』を伝える	NO.3	スクーリング⑦	94, 96～97
スクーリング⑥	Lesson 8	現在完了(have+過去分詞)で『継続』『完了』を伝える			98～103
スクーリング⑦	Lesson 9	現在分詞(動詞の-ing 形)で「している」を表現する	NO.4	スクーリング⑨	108, 110～112
スクーリング⑧	Lesson 9	現在分詞(動詞の-ing 形)で「～される」「～された」を表現する			114～119
スクーリング⑨	Lesson 10	関係代名詞 which の使い方を理解する	NO.5, NO.6	スクーリング⑪	120, 122～124
スクーリング⑩	Lesson 10	関係代名詞 who の使い方を理解する			126～131
スクーリング⑪	重要文法事項まとめ	受け身・比較表現・現在完了・現在分詞・関係代名詞について定着を図る			
スクーリング⑫	期末復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う			

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ　前	単位数	2
教科書名	All Aboard! English Communication Ⅱ（東京書籍）	副教材・学習図書	学習書、自校作成の教材資料		
教育目標	必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。				
開講学期	3 学期	スクーリング	12 時間	合格時間数	8 時間
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	10 回
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%)　100 点法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	Pre-Lesson, Lesson 1	関係代名詞 what を理解し、表現する 1) …すること 2) …するもの	NO. 1	スクーリング③	8～10
スクーリング②	Lesson 1				12～17
スクーリング③	Lesson 2	比較表現を理解し、表現する 1) more…than 2) the most	NO. 2	スクーリング⑤	20～23
スクーリング④	Lesson 2				24～27
スクーリング⑤	Lesson 3	It の用法を理解し、表現する 1) It is… for～ to V’ 2) It is… that	NO. 3	スクーリング⑦	30～33
スクーリング⑥	Lesson 3				34～39
スクーリング⑦	Lesson 4	間接疑問文を理解し、表現する 1) be 動詞の場合 2) 一般動詞の場合	NO. 4	スクーリング⑨	42～45
スクーリング⑧	Lesson 4				46～51
スクーリング⑨	Lesson 5	不定詞を含む表現を理解し、表現する 1) want O to V’ 2) ask O to V’	NO. 5, 6	スクーリング⑪	56～59
スクーリング⑩	Lesson 5				60～67
スクーリング⑪	重要文法事項まとめ	関係代名詞・比較・It の用法・間接疑問文・不定詞について定着を図る			
スクーリング⑫	期末復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う			

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ　後	単位数	2
教科書名	All Aboard! English Communication Ⅱ（東京書籍）	副教材・学習図書	学習書、自校作成の教材資料		
教育目標	必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。				
開講学期	4 学期	スクーリング	12 時間	合格時間数	8 時間
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	10 回
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%)　100 点法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	Lesson 6	動詞の目的語となる if 節を理解し、表現する 1) wonder if 2) ask+O+if	NO. 1	スクーリング③	78～81
スクーリング②	Lesson 6				82～89
スクーリング③	Lesson 7	関係副詞を理解し、表現する 1) where　2) when	NO. 2	スクーリング⑤	92～95
スクーリング④	Lesson 7				96～103
スクーリング⑤	Lesson 8	知覚動詞を理解し、表現する 1）知覚動詞+O+ V’原形 2）知覚動詞+O+ V’ing	NO. 3	スクーリング⑦	106～109
スクーリング⑥	Lesson 8				110～117
スクーリング⑦	Lesson 9	使役動詞を理解し、表現する 1) make　2) let　3) have	NO. 4	スクーリング⑨	120～124
スクーリング⑧	Lesson 9				125～131
スクーリング⑨	Lesson 10	分詞構文を理解し、表現する 1）～しながら 2）～のとき、～すると	NO. 5, 6	スクーリング⑪	134～137
スクーリング⑩	Lesson 10				138～145
スクーリング⑪	重要文法事項まとめ	動詞の目的語となる if 節・関係副詞・知覚動詞・使役動詞・分詞構文について 定着を図る			
スクーリング⑫	期末復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う			

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	外国語	科目	基礎英語	単位数	2
教科書名	ラスパ　―ベーシック 32―（東京書籍）	副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	・書かれた英語を読むだけでなく，自分の考えを英語で伝えたり，書いたりするための表現力を養う。 ・同じ文法項目を異なるレベル・問題形式で繰り返し学習することで，文法と語彙の定着をはかる。				
開講学期	1,2学期	スクーリング	12 時間	合格時間数	8 時間
レポート	6 通	合格数	6 通	メディア学習	10回
評　　価	スクーリング・レポート(30%)・単位認定試験(70%)　100 点法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	Lesson1～Lesson2	be 動詞・一般動詞（現在形）	NO.1	スクーリング③	ラスパ 1～2
スクーリング②	Lesson4～Lesson5	三人称単数現在　代名詞			ラスパ 4～5
スクーリング③	Lesson7～Lesson8	現在進行形　Can	NO.2	スクーリング⑤	ラスパ 7～8
スクーリング④	Lesson10～Lesson11	命令文 疑問文			ラスパ 10～11
スクーリング⑤	Lesson13～Lesson14	一般動詞・be 動詞（過去形）	NO.3	スクーリング⑦	ラスパ 13～14
スクーリング⑥	Lesson16～Lesson17	過去進行形 未来形			ラスパ 16～17
スクーリング⑦	Lesson19～Lesson21	動名詞 不定詞	NO.4	スクーリング⑨	ラスパ 19～21
スクーリング⑧	Lesson23～Lesson24	接続詞 There is(are)～			ラスパ 23～24
スクーリング⑨	Lesson26,27,29	比較級 最上級 受動態（肯定文）	NO.5, NO.6	スクーリング⑪	ラスパ 26,27,29
スクーリング⑩	Lesson30～Lesson32	受動態（否定文/疑問文） 関係代名詞			ラスパ 30～32
スクーリング⑪	重要文法事項まとめ	be 動詞・一般動詞・三単現・現在進行形・命令文・疑問文を中心に復習する			
スクーリング⑫	重要文法事項まとめ	過去進行形・未来形・動名詞・不定詞・比較・受動態を中心に復習する			

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	家庭	科目	家庭基礎			単位数	2
教科書名	家庭基礎　自立・共生・創造（東京書籍）			副教材・学習図書	自校作成の教材		
教育目標	家庭生活にかかわる基本的な知識を学び、技術や方法について理解、実践できることを目標とする						
開講学期	通年	スクーリング		１２時間	合格時間数	４時間	
レポート	４通	合格数	４通	メディア学習	１２回		
評　　価	スクーリング・レポート（３０%）・単位認定試験（７０%）　１００点法　５段階評価						
単位認定試験	あり						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	家族・社会との共生	第１章　生涯を見通す	NO.１	スクーリング④	12～19
スクーリング②	家族・社会との共生	第２章　人生をつくる			22～29
スクーリング③	家族・社会との共生	第３章　子どもと共に育つ	NO.２	スクーリング⑦	38～45
スクーリング④	家族・社会との共生	第４章　超高齢社会を生きる			64～68
スクーリング⑤	家族・社会との共生	第５章　共に生き、共に支える			78～83
スクーリング⑥	生活の自立	第６章　食生活をつくる	NO.３	スクーリング⑨	86～91
スクーリング⑦	生活の自立	第６章　食生活をつくる			114～119
スクーリング⑧	生活の自立	第７章　衣生活をつくる	NO.４	スクーリング⑩	136～141
スクーリング⑨	生活の自立	第８章　住生活をつくる			166～171
スクーリング⑩	生活の自立	第９章　経済生活を営む			186～193
スクーリング⑪	生活の自立	第 10 章　持続可能な生活を営む			206～209
スクーリング⑫	生活の自立	第 11 章　これからの生活を創造する			214～218

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	2
教科書名	情報Ⅰ（東京書籍）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。				
開講学期	1,2,3 学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	４時間
レポート	４通	合格数	４通	メディア学習	１０回
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　５段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	情報で問題を解決する	情報とメディアの特性 問題解決	NO.1	スクーリング③	6～11
スクーリング②	情報で問題を解決する	情報モラルと個人情報 これからの情報社会			12～25
スクーリング③	情報を伝える	デジタル化 情報デザイン	NO.2	スクーリング⑤	34～41
スクーリング④	情報を伝える	ユニバーサルデザイン			42～53
スクーリング⑤	コンピュータを活用する	論理回路	NO.3	スクーリング⑦	62～69
スクーリング⑥	コンピュータを活用する	プログラミング実習			70～81
スクーリング⑦	データを活用する	ネットワーク データ分析	NO.4	スクーリング⑨	90～99
スクーリング⑧	データを活用する	ネットワーク データ分析			100～109
スクーリング⑨	活動して提案する	ピクトグラム 図解表現			125～126
スクーリング⑩	活動して提案する	ピクトグラム 図解表現			
スクーリング⑪	アプリの操作	プレゼンテーション			
スクーリング⑫	アプリの操作	プレゼンテーション			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	情報	科目	情報産業と社会	単位数	2
教科書名	Python 入門（東京書籍）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	情報化社会の基本知識を習得し、情報技術を創造的に活用して社会の発展に貢献できる人材を育成する。 アルゴリズムの学習を通じて、論理的な思考力を養う。				
開講学期	1，3学期	スクーリング	12時間	合格時間数	4時間
レポート	4通	合格数	4通	メディア学習	なし
評　　価	スクーリング・レポート(50%)・単位認定試験(50%) 100 点法　5 段階評価				
単位認定試験	あり				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション Python の基本	文字の表示 変数	No.1	スクーリング④	
スクーリング②	Python の基本	入力・条件分岐			
スクーリング③		演算子・組み合わせ			
スクーリング④	乱数の利用	繰り返し	No.2	スクーリング⑥	
スクーリング⑤		合計・平均・最大値			
スクーリング⑥	複数データの処理	リスト・繰り返し・合計値	No.3	スクーリング⑧	
スクーリング⑦		平均値・最大値・目的の値			
スクーリング⑧	シミュレーション	シミュレーション	No.4	スクーリング⑩	
スクーリング⑨	Python の応用	繰り返し・九九			
スクーリング⑩	インフォグラフィック	インフォグラフィック			
スクーリング⑪	インフォグラフィック	インフォグラフィック			
スクーリング⑫	まとめと振り返り	まとめと振り返り			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	商業		科目	簿記		単位数	2
教科書名	新簿記　実教出版			副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	・簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的な仕組みについて理解させるとともに、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。						
開講学期	1,3学期			スクーリング	12時間	合格時間数	4時間
レポート	4　通	合格数	4　通	メディア学習	12回		
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　5段階評価						
単位認定試験	あり　1学期・3学期						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	・簿記の基礎 ・資産・負債・純資産と貸借対照表	簿記の学習に関心意欲を持つ。 資産･負債･純資産の意味を理解して、貸借対照表を作成する。	No.1	スクーリング③	NHK1～2
スクーリング②	・収益・費用と損益計算書 ・取引と勘定	企業の経営活動を記録･計算･整理する能力を身に付け､損益計算書を作成する。取引を分解して、勘定に記入する方法を学ぶ。			NHK3～4
スクーリング③	・仕訳と転記 ・仕訳帳と総勘定元帳	仕訳から勘定口座に記入する能力を身に付ける。	No.2	スクーリング⑤	NHK5
スクーリング④	・試算表 ・精算表	試算表、精算表を作成し、簿記のしくみを理解する。			NHK6
スクーリング⑤	・決算	決算における全体の流れを理解する。	No.3	スクーリング⑦	NHK7～8
スクーリング⑥	・現金・預金などの取引	現金と預金について記帳ルールを理解する。			NHK10～11
スクーリング⑦	・商品売買の取引	商品の仕入れと販売に関する記帳について理解する。			NHK12
スクーリング⑧	・掛け取引 ・手形の割引 ・固定資産の取引	掛け取引、手形取引、固定資産の取引に関する記帳について理解する。			NHK13～14
スクーリング⑨	・その他の債権・債務の取引 ・個人企業の資本取引 ・販売費と一般管理費、税金の取引	その他の債権･債務，個人企業の資本取引、販売費と一般管理費、税金の取引について理解する。	No.4	スクーリング⑫	NHK15～16
スクーリング⑩	・決算整理 ・8桁精算表 ・帳簿決算	決算整理の意味とその必要性を理解し、8 桁精算表、帳簿決算を学ぶ。			NHK17～18
スクーリング⑪	・検定問題演習①	簿記実務検定の問題演習			
スクーリング⑫	・検定問題演習②	簿記実務検定の問題演習			

2026 年度　通信教育実施計画書

教　　科	商業	科目	ビジネス基礎			単位数	2
教科書名	ビジネス基礎　実教出版			副教材・学習図書	自校作成の教材資料		
教育目標	・ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ，経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付けさせるとともに，ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。						
開講学期	２・４学期		スクーリング	１２時間	合格時間数	４時間	
レポート	４　通	合格数	４　通	メディア学習	１２回		
評　　価	スクーリング・レポート（30%）・単位認定試験（70%）　100 点法　５段階評価						
単位認定試験	あり　２学期・４学期						

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	商業の学習とビジネス	ビジネスの理解力と実践力を身につけることの必要性を理解する。	№１	スクーリング③まで	NHK１
スクーリング②	ビジネスとコミュニケーション	いろいろなコミュニケーションについて理解する。ビジネスにおける情報の活用とはどのようなことであるのかを理解する。			NHK２
スクーリング③	経済と流通の基礎	経済の仕組みや経済主体と経済循環などについて理解する。			NHK３～４
スクーリング④	さまざまなビジネス（１）	ものの生産者の基本的な役割を理解する。小売業者には、商品販売のほか、情報提供や地域コミュニティの形成などの役割があることを理解する。	№２	スクーリング⑦まで	NHK５～７
スクーリング⑤	さまざまなビジネス（２）	商品流通における卸売業者の３つの機能について理解する。消費者と生産者の間の場所的・時間的隔たりを解消するのが物流の役割であることを理解する。			NHK８～９
スクーリング⑥	さまざまなビジネス（３）	金融業者や情報通信業者の役割を理解し、今後どうなっていくかを考えていく			NHK１０～１１
スクーリング⑦	企業活動の基礎（１）	企業の役割や種類などについて理解する。とくに株式会社のしくみや機関について、基本的な内容をしっかりと理解する。	№３	スクーリング⑨まで	NHK１２～１３
スクーリング⑧	企業活動の基礎（２）	ビジネスに必要な運転資金と設備資金の意味を理解する。各種の資金調達の方法を理解する。 近年の企業不祥事をとりあげて企業倫理の大切さを理解する。			NHK１４～１６
スクーリング⑨	ビジネスと売買取引（１）	売買契約における品質・数量・価格の決め方や受け渡し条件・代金決済の決め方などについて理解する。 各種書類の意味について理解する。	№４	スクーリング⑫まで	NHK１７
スクーリング⑩	ビジネスと売買取引（２）	小切手・手形の意味、振り出し、引き受け、受け取り、不渡りなどについて理解する。			NHK１８
スクーリング⑪	ビジネス計算（１）	割合の表し方，基準量と比較量,割増しおよび割引の計算， 仕入原価・値入れと予定売価・値引きと実売価・損益額と損益率などの計算について理解する。			NHK１９
スクーリング⑫	・ビジネス計算（２） ・身近な地域のビジネス	度量衡の意味，貨幣換算の意味を理解する。身近な地域のビジネスや抱える課題について考える。			NHK２０

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科		科目	総合的な探究の時間Ⅰ	単位数	2
教科書名	問いづくりトレーニング（東京書籍）		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	現代社会における様々な課題を学ぶことで、主体的に課題と関わり、自己とあり方・生き方を考えながら、課題を解決する能力を養う。				
開講学期	４学期	スクーリング	Ｉ２時間	合格時間数	４時間
レポート	４通	合格数	４通	メディア学習	なし
評　　価	活動に応じた評価				
単位認定試験	なし				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション 論理的に物事を考える	探究活動とは？ 論理的思考力について①	NO.1	スクーリング③	
スクーリング②		論理的思考力について②			
スクーリング③	Unit１　自然と共生する社会を実現するには？	地球温暖化のこれから 環境変化と歴史	NO.2	スクーリング⑤	
スクーリング④		ICT が環境を変える 私たちのアクション			
スクーリング⑤	Unit2　みんなが衛生的な水を手に入れるには？	文学に描かれる河川 世界が直面する水不足	NO.3	スクーリング⑧	
スクーリング⑥		もしも海水が飲めたら 水と感染症			
スクーリング⑦					
スクーリング⑧	課題を見つけ、解決策を考える	今までの学習を振り返り、解決策をレポートにまとめる	NO.4	スクーリング⑫	
スクーリング⑨					
スクーリング⑩					
スクーリング⑪					
スクーリング⑫					

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科		科目	総合的な探究の時間Ⅱ	単位数	2
教科書名	自校作成の教材資料		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	現代社会における様々な課題を学ぶことで、主体的に課題と関わり、自己とあり方・生き方を考えながら、課題を解決する能力を養う。				
開講学期	２学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	４時間
レポート	４通	合格数	４通	メディア学習	なし
評　　価	活動に応じた評価				
単位認定試験	なし				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション 高校生の進路とは？	進路とは？①	NO.1	スクーリング③まで	
スクーリング②		進路とは②			
スクーリング③	自分を知る	適性検査	NO.2	スクーリング⑤まで	
スクーリング④		高校生をめぐる環境			
スクーリング⑤	進学について	学校選び・受験の方法	NO.3	スクーリング⑦	
スクーリング⑥		これからの社会について			
スクーリング⑦	就職について	金融教育	NO.4	スクーリング⑫	
スクーリング⑧		働き方について			
スクーリング⑨	自分を知る	適性検査の振り返り			
スクーリング⑩		適性検査の分析			
スクーリング⑪	まとめ	今までの学習をまとめる			
スクーリング⑫	まとめ	今までの活動をまとめる			

2026 年度　通信教育実施計画

教　　科		科目	総合的な探究の時間Ⅲ	単位数	2
教科書名	問いづくりトレーニング		副教材・学習図書	自校作成の教材資料	
教育目標	現代社会における様々な課題を学ぶことで、主体的に課題と関わり、自己とあり方・生き方を考えながら、課題を解決する能力を養う。				
開講学期	４学期	スクーリング	１２時間	合格時間数	４時間
レポート	４通	合格数	４通	メディア学習	なし
評　　価	活動に応じた評価				
単位認定試験	なし				

	単元・指導項目	指導内容	レポート	レポート締切	メディア学習
スクーリング①	オリエンテーション 論理的に物事を考える	探究活動とは？ 論理的思考力について①	NO.1	スクーリング③	
スクーリング②		論理的思考力について②			
スクーリング③	Unit3　持続可能な生産・消費を実現するには？	杉をつかいスギた？ 身近に潜む大量消費	NO.2	スクーリング⑤	
スクーリング④		人から自然へ、自然から人へ 生物由来のプラスチック			
スクーリング⑤	Unit4　みんなが必要な食料を手に入れるには？	「貧者のパン」が変えた世界 バンク、バッグから考える未来	NO.3	スクーリング⑦	
スクーリング⑥		未来の農業に新たな光を！ 食品ロスは MOTTAINAI			
スクーリング⑦	Unit5　みんなが暮らしやすい社会を作るには？	理想の暮らしを求めて 医療が支える未来の生活	NO.4	スクーリング⑫	
スクーリング⑧		デジタル化がもたらす生活の変化			
スクーリング⑨	香川県の課題について	香川県の課題について			
スクーリング⑩					
スクーリング⑪	まとめ	今までの学習をまとめる			
スクーリング⑫	まとめ	今までの活動をまとめる			